



災害から身を守る 地震に備えよう

☎ 危機管理課 ☎ 055-948-1482

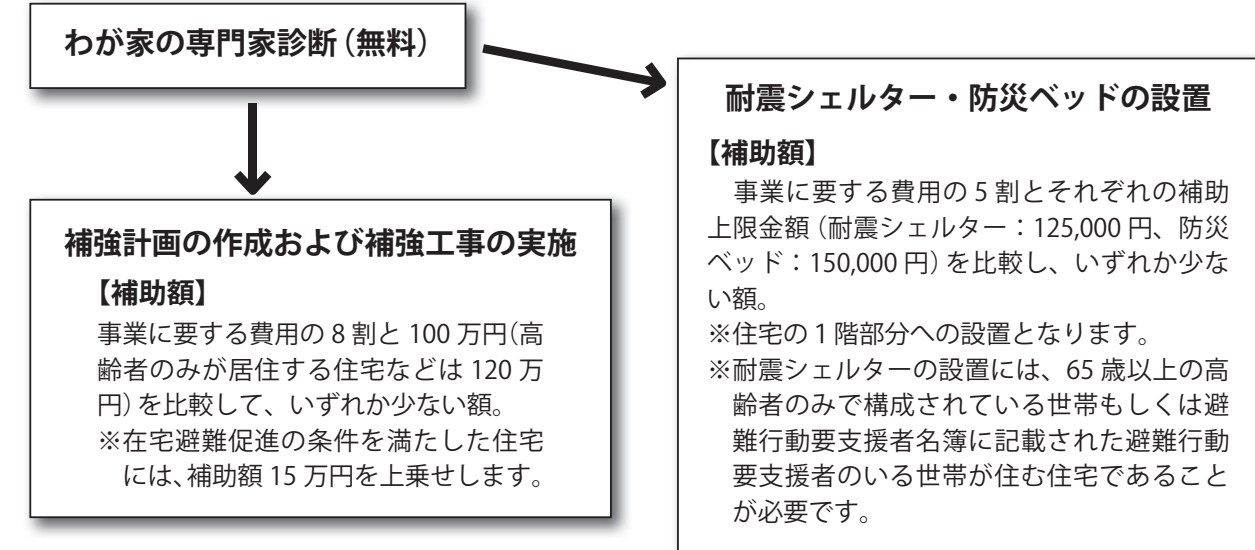
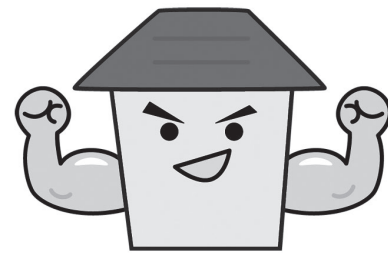
地震は、大雨や台風とは違い、備える時間もなく突如発生します。そのため、常日頃の備えや準備が重要となります。大きな被害の発生を防ぐために、事前に身の回りを確認して、安全対策をしておきましょう。

●プロジェクト「TOUKAI-0」が終了します！耐震対策はお早めに！

市では、木造住宅の耐震化を図るプロジェクト「TOUKAI(東海・倒壊)-0(ゼロ)」を推進しています。その一環として、耐震補強計画・補強工事の費用、耐震シェルター・防災ベッド設置の費用を補助します。

無料の専門家診断は令和6年度まで、耐震補強計画・補強工事の補助は令和7年度までで終了します。耐震化を検討している人は、お早めにご相談ください。

対象／市内にある昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅で、居住のために継続して利用している住宅(空き家・別荘は除く)



その他にも…

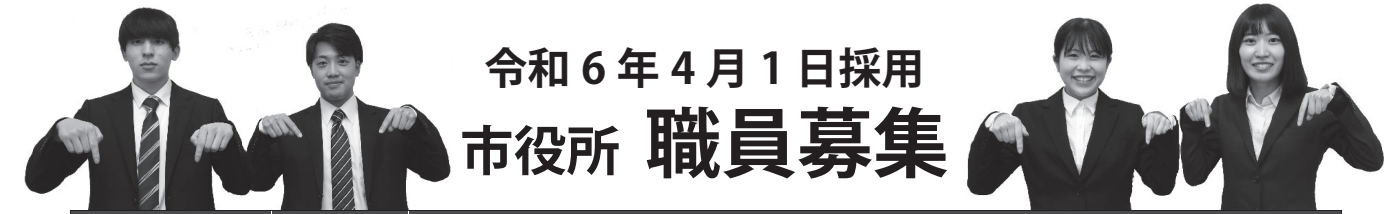
●家庭内家具の安全対策をしましょう！

地震による負傷の3割～5割は、家具類の転倒や落下によるものです。転倒・落下した家具につまづいたり、家具が倒れた時に割れた食器やガラスなどが負傷原因となり、大変危険です。
市では、65歳以上の人のみで構成されている世帯などに、1世帯につき6台まで、家庭内家具の固定を無料で実施しています。

詳細は、問い合わせください。

●ブロック塀などの撤去・改善

地震の発生時に、ブロック塀などの倒壊や転倒による被害を防ぐため、危険性のあるブロック塀などの撤去または改善する費用を補助します。



令和6年4月1日採用 市役所 職員募集

試験職種	採用人数(予定)	年齢要件など
一般事務	8人程度	・大学(短大含む)を卒業した人または令和6年3月卒業見込みの人 大学卒相当(※1):平成7年4月2日以降に生まれた人 短大卒相当(※2):平成9年4月2日以降に生まれた人
一般事務(社会人経験者) ※3	2人程度	次の全てに該当する人 ・大学卒相当(※1)または短大卒相当(※2)の人 ・昭和55年4月2日以降に生まれた人 ・令和6年4月1日時点において民間企業、国、地方公共団体その他団体において通算して6年以上勤務の経験がある人
保健師	1人程度	・保健師の資格を取得済みの人または令和6年3月資格取得見込みの人 ・平成8年4月2日以降に生まれた人
土木	1人程度	・大学(短大含む)で土木技術の学科を履修し卒業した人または令和6年3月卒業見込みの人 大学卒相当(※1):平成7年4月2日以降に生まれた人 短大卒相当(※2):平成9年4月2日以降に生まれた人
土木(社会人経験者)	1人程度	次の全てに該当する人 ・大学卒相当(※1)または短大卒相当(※2)の人 ・昭和55年4月2日以降に生まれた人 ・令和6年4月1日時点において民間企業、国、地方公共団体その他団体において土木工事の設計もしくは施工管理または構造物の維持管理に係る業務に通算して6年以上従事した経験がある人
幼稚園教諭および保育士	4人程度	・幼稚園教諭および保育士の資格を取得済みの人または令和6年3月資格取得見込みの人 大学卒相当(※1):平成7年4月2日以降に生まれた人 短大卒相当(※2):平成9年4月2日以降に生まれた人

(※1) 大学卒相当には、「高度専門士」の称号が付与される専門学校の課程を含む。
(※2) 短大卒相当には、「専門士」の称号が付与される専門学校の課程を含む。
(※3) 社会人経験者の詳細は、HPの「試験案内」をご覧ください。

試験

●第1次試験
とき／6月1日(木)～14日(水)
ところ／全国のテストセンター

内容／①基礎能力試験・仕事に求められる「知的能力」と「学力」②パーソナリティ

採用開始

令和6年4月1日(予定)

応募方法

5月1日(月)～31日(水)に、QRコードからエントリーシートを作成して申し込み。

▲申し込みはこちらから

受験資格

①日本国籍を有する人
②地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人

検査・適応性検査
※全職種共通
※受験方法は申し込み後に通知します。

●第2次試験
とき／7月15日(土)～17日(月・祝)

内容／面接など(別途通知)

●第3次試験
別途通知

※試験の詳細は、HPの「試験案内」をご覧ください。

問い合わせ・申込先

総務課
〒410-2292
伊豆の国市長岡340-1
☎ 055(948)1411